

教科	工業	科目名	インテリア装備	単位数	2
学科	インテリア科	学年	2 学年	履修区分	必修
使用教科書	インテリア装備(東京電機大学出版局)				
副教材など					

1. 科目の目的

インテリア装備に関係する建築の構造、各種仕上げ材や設備機器、家具、照明器具などのインテリアを構成する各部位や材料、構造、施工に関する知識と技術を総合的に習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。

2. 授業の内容と進め方

建築構造、設備、インテリアの構造と施工、インテリアの材料の種類と性質、インテリアの工業化、インテリアの維持保全、法規の内容を、建築現場の見学や電子黒板やプリント、実物を活用し具体的に理解をさせる。

3. 学習する上での留意点

講義のみの授業にならないよう、電子黒板やプリントなどを活用し視覚的に理解を深める。また、エレメント生産や計画の内容に関連がある単元では、連携をとって学習を進め、それぞれが関連している学習であることを理解させる。

4. 課題等について

- 1) 各単元において、小テストを行い、そこまでの内容理解度のチェックをする。理解がされていれば合格とし、理解不足の場合は補習、再テストを受け合格するまで繰り返す。提示した課題を提出期限までに提出させる。
- 2) 長期休業中にレポートおよび課題プリントを与え、理解度のチェックをおこなう。

5. 成績評価規準(評価の観点及び趣旨)

評価の観点	評価規準
知識・技術	インテリア装備の基礎的・基本的学習内容を理解し、各種構造・各種材料・各種仕上げ等に関する基礎・基本的な知識と技術を身に付け、インテリア装備の基礎的・基本的知識を活用し、設計製図、模型製作等実践的に具現化できる能力を身に付ける。
思考・判断・表現	インテリア装備に必要な諸要素の基本的な知識や技術を活用し、思考・判断して、具体的な事象に対して深く考えるとともに適切に判断し創意工夫する能力を身につけているか。
主体的に学習に向かう態度	身近な建築物に常に関心を持ち、インテリア装備の基礎的・基本的な内容を実生活で確認したり、調査や実験を行うなど意欲的に取り組み、創造的で実践的な態度身につける。

6. 評価の方法

評価については、定期考査の成績や課題の提出状況、授業態度、授業・課題への取り組む姿勢を総合的に判断する。

- 1) 定期考査および実力考査
- 2) 課題への取り組み
- 3) 授業への取り組み(出席状況・発表・意欲・ノートの内容)

学期	月	学習内容 (単元・考查等)	学習のねらい	評価方法等
一 学 期	4	1. インテリア装備の概要 ア) インテリア装備の内容とそのねらい イ) インテリアに要求される性能	インテリアに要求される性能(耐久性・機能性・快適性)について理解出来る。	行動観察 模擬テスト
	5	2. 建築の構造 ア) 構造技術の発達 構造の種類と構成 イ) 木構造 地業と基礎 軸組み 床組み	歴史的に建築構造の発展を理解させ、各国の歴史的構造を理解させる。 日本の木造建築技術を紹介しながら、軸組み工法の基本的構造を理解させる。	中間考查 課題提出
	6	ウ) 鉄骨構造 鋼材の接合 基礎・骨組	本学科では認識の薄い鉄鋼についての基礎知識を高め鉄骨構造の基礎的構造について理解させる。	期末考查 ノート検査
	7	エ) 鉄筋コンクリート 鉄筋コンクリート構造の特徴 材料と施工 防水	鉄筋とコンクリートの性質を理解させその構造の基礎を理解させる。	
	9	オ) その他の構造 補強コンクリートブロック造 工業化工法	工業化による住宅建築の実態を理解させ、日本の在来工法との違いとそのしくみについて理解させる。	中間考查 課題提出
	10	3. 建築設備 ア) 建築設備の概要と役割 設備の種類と建物との関連	現在の住宅における設備機器の重要性を理解し、インテリア設備を計画し施工するために必要となる、給排水・衛生設備・空気調和設備及びその他の設備について取り扱い、基礎的な知識と技術を習得させる。	行動観察
	11	イ) 各種設備と設備機器 給排水・衛生設備 冷暖房と空気調和設備 電気・ガス・通信設備		模擬テスト 期末考查 ノート検査
12	4. インテリアの施工法 ア) 施工の概要	床・壁・天井などの下地と仕上げ、開口部・階段及び造作について取り扱い、インテリアの構造と施工に関する基礎的な知識と技術を習得させる。		
三 学 期	1	イ) 床の下地と仕上げ		
	2	ウ) 壁の下地と仕上げ エ) 造作	「インテリア実習」や「インテリア製図との関連を図り、理解を深める。」	学年末考查 ノート検査
	3	オ) 天井の下地と仕上げ カ) 開口部	工事進行に伴う業務について理解させる。	
		キ) 階段	難関のまとめを行い次年度の学習につなげる。	